

狛江市基本計画策定に係る 市民ワークショップ報告書

企画財政部政策室

目次

1	ワークショップ概要	
	(1) 目的	3
	(2) 開催日時・場所	3
	(3) グループ構成・人数	3
	(4) プログラム	3
2	各グループでの話し合いの結果	
	(1) 狛江市の魅力・課題について	4
	(2) 住みたいまちの姿について	10
	(3) 市民・市（行政）ができることについて	12
3	アンケート結果	18
4	関係資料	
	(1) 開催チラシ	21
	(2) 参考資料	22

1 ワークショップ概要

(1) 目的

市民が感じている狛江市の魅力・課題、住みたいまちの姿、市民・市（行政）ができることについて話し合い、狛江市後期基本計画策定に係る基礎資料とする。

(2) 開催日時・場所

令和5年12月16日（土） 狛江市防災センター

(3) グループ構成・人数

グループ	分野	人数
A	男女共同参画・多文化共生・参加協働、地域振興・農業・商工業	6人
B	防災・防犯・安心安全、自然環境・まちづくり	4人
C	子育て・教育・青少年	3人
D	保健・福祉・健康づくり	5人
E	生涯学習・芸術文化・歴史	4人

計 22 人

(4) プログラム

内容	時間
説明	20分
自己紹介	5分
①狛江市の魅力・課題について	40分
休憩	10分
②住みたいまちの姿について	45分
休憩	10分
③市民・市ができること	40分



2 各グループでの話し合いの結果

(1) 狛江市の魅力・課題について

狛江市の魅力と課題についてグループごとにブレインストーミングにて話し合っていました。※重複するもの、専門用語等の一部文言は整理しています。

Aグループ（男女共同参画・多文化共生・参加協働、地域振興・農業・商工業）

魅力	課題
<p>《住みやすさ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おだやか、ゆったりした街なみ ・学校の校庭がまあ広い ・子供がおちついている ・コンパクト ・アップダウンがない、平坦な地形 ・駅前がキレイ、駅前にでやすい ・いなかでも都会でもない中途なところに位置してどっちにも行きやすい ・喫煙所があること ・エコルマホールがある ・クラフトビールのお店がたくさんある ・防犯に優れている ・子育て世帯多い ・大きな建物が少ない ・スーパーが駅近で便利 ・市が協力して在宅ワークや事業を立ちあげるための講演会をひらいてくれる ・地元の農産物が豊富 ・よく探すと小さいながらもよい店、おいしい店がある <p>《アクセスのよさ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心からアクセスが良い ・新宿に近い ・小田急線から都心へのアクセス ・あらゆる所に自転車で行ける ・二子玉川の高島屋に行くのに便利（車で行くがバスもある） 	<p>《インフラ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園、芝生のグラウンドが少ない ・インフラに古いところがある ・駅前、夜道が暗い、街灯が少ない ・室内プールがない ・道路がデコボコでタイヤが減る ・スポーツ施設が少ない ・空き地が少なくなっている、畑が宅地化している <p>《商業施設》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・服を買うところがない、本屋がない ・大きなスーパーなどが少ない ・駅前が開けているのはいいが、栄えていないということのように思える ・個人のお店がどんどんつぶれて、何か買いたい時百均しかない <p>《水に関する問題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多摩川の水害が不安 ・歩道の水はけが悪い ・駅前で異臭がする <p>《人口減少》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化、人口減少特に若者 ・人口構成はどうなのか <p>《交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとっては足が少ない ・交通手段が少なくなっている <p>《行政》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科診療の回数が減ってしまった

<ul style="list-style-type: none"> ・本数が多い 《自然が良い》 ・緑がまだまだ残されている ・自然が豊か ・多摩川まで歩いて行ける ・歩道が広い 《狛江市ならではの》 ・絵手紙がすてき（絵手紙のまち） ・花火大会がある ・市民団体の活動が盛ん ・電話番号が 03 で始まる 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所がない・警察署がない ・ゴミ処分費用が有料 ・保育の充実 ・市の情報がどこまで行き届いているかわからない ・市役所の休日、おこなっている日が月 1 回しかない ・確定申告が狛江でできない ・議会便りを読んでも、何をやっているのか具体的にわからない 《図書文教》 ・図書館の充実化 ・図書館がわかれてしまった 《他》 ・お祭りの時など、地元にもともといた人が中心になって外から入ってきた人が仲間になるのがむずかしい ・知名度があまりない
---	---

Bグループ（防災・防犯・安心安全、自然環境・まちづくり）

魅力	課題
<p>《コンパクト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトな町、市がコンパクト ・道路が歩きやすい ・土地が平坦で移動しやすい ・自転車で端から端まで行ける ・コマバスで移動できるので便利 <p>《自然環境・景観》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑が多い ・多摩川、野川が近い ・多摩川辺りの自然環境景観 ・富士山が天気が良いと見える <p>《交通の便》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が良い ・郊外へも都心へも行きやすい ・都心へ電車で一本 <p>《イベント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縁日（市民イベント）活気がある ・花火大会 ・音楽の集まり、機械が多い <p>《TVドラマ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たまにテレビに狛江市出る。 ・なんでも鑑定団 ・はりせんぼんはるな・おいでやす小田 ・堺まさとさん、君の名は、聖地巡礼、オタ活 <p>《子供が多い》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和泉多摩川駅学生多い。 ・子供多い。 <p>《他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政が近い ・狛江駅前結構何でもある 	<p>《防災、防犯》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多摩川の水害、台風19号、線状降水帯 ・災害時の対応 ・防犯対策（駅から離れるとけっこう暗い） ・氷川神社の脇道暗い <p>《エンタメ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽もっと前面に ・学生楽しめるイベントもっと！ ・文化（音楽）創造（絵手紙）発信（タレント、ドラマ撮影） <p>《住》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンション老朽化 ・高齢化により若い人が住みたい街に ・水道局用地エリアの再開発 ・町会の中での戸建て、アパート ・歩道と自転車の運行 <p>《食》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型スーパー欲しい ・飲食店の充実、少ない ・個性的なお店がほしい <p>《財政》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政が不安 ・企業誘致できないか（外資）

Cグループ（子育て・教育・青少年）

魅力	課題
<p>《施設》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たんぽぽ（ひだまりセンター子育てひろば） ・スーパーが多い ・電車スポット（小田急がよく見える、子どもが喜ぶ） ・歩道が広い <p>《自然》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園が沢山ある・自然が多い ・多摩川の自然、桜（夜桜が素敵） ・野川の桜や紅葉で季節を感じやすい ・野川のまわりに自然が多く魚や虫、植物が多い ・静かで自然音が多い <p>《食》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしいお店が沢山ある ・枝豆アイスやこま井りレーがある <p>《地理》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでも近い ・コンパクトにまとまっている <p>《交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤しやすい、交通の便（小田急線） <p>《イベント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動が盛ん ・昔ながらのイベントがある ・色々なイベント ・市のイベントに行くと知った顔に会いやすい 	<p>《学童》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童に入れなかった、入れるか心配 ・のびのび過ごせる学童が少ない <p>《子育て支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育が少ない、予約できない ・保育園のキャパがギリギリ <p>《子どもの居場所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでもだれでも行って楽しく好きなことができる場がない ・コミュニティカフェ、コミュニティスペースがない ・中高生の気楽な居場所がない、青少年センターがない、自習スペースが少ない ・プレーパークのような居場所がもっとほしい、子どものふれあいの場 <p>《施設》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設が少ない、プールなど子どもが体を動かす所が少ない ・新しい図書館が子ども本だけ、別の場所なのは困る、子どもだけ分離させると更に使いにくくなる、図書館が狭い <p>《小学校》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット画面で目が悪くなりやすい ・多様な子どもに対応できる体制が足りない ・小学校の中に市民が使えるコミュニティスペースがほしい <p>《子ども用品のお店》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書店、文房具店、雑貨屋がない ・おもちゃ屋がほしい ・いろんなものが売っている商店街がほしい、子ども用品が揃うお店が少ない <p>《他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地面がデコボコでベビーカーが揺れる

Dグループ（保健・福祉・健康づくり）

魅力	課題
<p>《安心安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪が少ない街・治安が良く安心 <p>《コンパクトな街》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトなので連携しやすそう ・小さな街で人の顔が見える ・どこへでも徒歩か自転車で行ける。 <p>《平坦な道》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平坦なのでバリアフリー化しやすそう ・自転車でいろいろ行ける ・交通渋滞が少ない <p>《静かな街》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガチャガチャしてない、夜が静か <p>《東京である・アクセスの良さ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外局番 03・23 区外だがちょうどいい ・都心、神奈川に行きやすい ・新宿など都心も近い <p>《知り合いができやすい》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅が多いので知り合いができやすい ・昔から住んでいる人が多い印象 <p>《子育てしやすい》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園が多く子どもも飽きずに遊べる <p>《自然》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野川・多摩川の自然 ・緑が多く気持ちが良い。自然が多い ・畑・屋敷林など住宅街の中の緑 ・近くで運動しやすい <p>《歴史・文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古墳などまちなかにある歴史 <p>《特別感》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・覚えてもらいやすい、めずらしい ・小さな街という特別感 <p>《小さな店・クラフトビール》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすい小さな飲食店、商店 ・飲み屋クラフトビールが多い 	<p>《インフラ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増加・道が狭い・暗い <p>《子育て》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童 ・若者が安心して集まりやすい場所 ・双子家庭への支援が少ない ・子ども自身が体や心の相談しやすい窓口 <p>《健康づくりの場不足、公平性》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニスを継続的にやりたいがテニスコートの抽選に全然当たらない ・市の南側に公園がない（遊具がない） ・20～50 代位の健康診断がしやすい場所 ・コロナ対応に比べ平時の特徴が見えない <p>《戦略・魅力不足》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何かで尖ろうという気概がない ・強み（コンパクト）を生かす取組みなし ・都内で特徴を出そうという雰囲気がない ・合わせ技一本のような発想がない <p>《若い人を呼ぶ政策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家を買いたい、住み続けたいけど高い ・資産価値を上げる気がない <p>《ペット》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糞などの不始末が多い <p>《他の自治体との比較が弱い》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調布や世田谷にある支援が狛江ではない <p>《福祉》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスと支え合いのできることのバランス・障がいのある方の地域生活 ・グループホーム増。人々の理解と受容 ・1人暮らしの練習が出来る施設 ・高齢者対策・介護予防と健康づくり ・地域・在宅で最期まで過ごすための資源 ・1人暮らし高齢者の孤立・8050 問題 ・親の将来についての知識がほしい。

E グループ（生涯学習・芸術文化・歴史）

魅力	課題
<p>《自然・雰囲気、市民の活動、願い》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ のんびり、のどか ・ 駅前に緑がある（泉龍寺の境内） ・ 都会の割に空が広い ・ ごみごみしていない ・ 多摩川から見る富士山 ・ 平坦で移動しやすい ・ 多摩川、野川、野川緑道 <p>《利便性》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元のお店が頑張っている ・ クラフトビールのお店が多い ・ 実は良いお店が！（発見の楽しみ） ・ 狛江湯がHOT、注目されると嬉しい ・ 都心に出やすい ・ 全方位良い街に囲まれている ・ コンパクトな町 ・ バスロータリーがある <p>《規模と暮らしやすさ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンパクトな街なので知り合いが多い ・ 役所と市民が近い ・ 人がつながる ・ 動きが速い ・ コロナ対応が速かった <p>《未来》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい取組が多い <p>《歴史》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵手紙発祥の地 ・ むいから民家園 ・ 歴史がある、古墳がたくさんある 	<p>《インフラ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 狛江駅の北口はさみしい、南口はもう少し整理したい ・ 駅前ロータリーが空間の無駄に見える ・ 歩いていて面白くない・暗い、道が狭い ・ 市民センターが古すぎる ・ 駅から離れると自転車以外の移動手段が少ない ・ 狭い街に大通り占有率が高い ・ 樹木伐採 <p>《本当に魅力？》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 狛江で検索してもこれ！という景色がない・緑化率低い ・ 集まれる広い場所がない ・ 世代間で交流する場が少ない <p>《文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本屋さんがいない、本にアクセスできない ・ 音楽・芸術など発表できる場が少ない ・ 図書館をもっと充実させて欲しい ・ 芸術関係のアピールをもっとすべき ・ 美術館がない、市民向けギャラリーが欲しい <p>《未来への投資》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史を見せる伝える場所がない ・ 地域のことを調べる場所がない ・ 将来的に歴史を伝える人がいなくなる ・ 歴史遺産を活用できてない ・ 学生の自習スペースが少ない <p>《ビジョン・PR》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街が元気ない・店の回遊ができない ・ 店が少ない、魅力的な店が少ない ・ いろんな取組はあるが、まとまりがない ・ 魚屋がない ・ 有名な地元企業が少ない

(2) 住みたいまちの姿について

(1) の魅力と課題を抽出していただいた後に住みたいまちの姿とまちのキャッチフレーズをグループごとに話し合っていました。

Aグループ (男女共同参画・多文化共生・参加協働、地域振興・農業・商工業)

住みたいまちの姿
<ul style="list-style-type: none">・産直野菜が充実している町・市民が共に活動できる町・アップダウンが少ない町・異なる文化、価値観を認める町・誰一人取り残さない町・いろいろな壁を乗り越えられる町・多くの人が集える町、来たい町
キャッチフレーズ
<ul style="list-style-type: none">・壁のない町・日本一穏やかな町・顔が見える町

Bグループ (防災・防犯・安心安全、自然環境・まちづくり)

住みたいまちの姿
<ul style="list-style-type: none">・災害に強いまち・安心安全なまち・自然環境が豊かなまち・若い人が楽しめるまち・商店街と多摩川とイベントが一体化
キャッチフレーズ
<ul style="list-style-type: none">・災害に強く、安心安全なまち・自然環境が豊かで、若者が楽しめるまち

Cグループ（子育て・教育・青少年）

住み続けたいまちの姿
<ul style="list-style-type: none"> ・だれでも住みやすいまち ・不安なく子育てを続けられるイメージを持てるまち ・みんなで子どもを見守るまち
キャッチフレーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが住みやすく、親は安心して子育てできるまち

Dグループ（保健・福祉・健康づくり）

住み続けたいまちの姿
<ul style="list-style-type: none"> ・フレイルが少ないまち ・誰も取り残されることのないまち ・何でも日本で2番を目指すまち（良い先進例をすぐに取り入れる） ・若い人が魅力を感じるまち ・資産価値の下がらないまち ・限られた資源を最大限活用し平等に利用できるまち ・近所の人同士無理なくゆるやかにつながれるまち ・日本一町会・自治会が元気なまち
キャッチフレーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・日本で2番目にウェルビーイングなまち

Eグループ（生涯学習・芸術文化・歴史）

住み続けたいまちの姿
<ul style="list-style-type: none"> ・つながれるまち ・呼べば集まるまち ・声が届くまち
キャッチフレーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史から学び未来を見つめる掘れば出てくるまち

(3) 市民・市（行政）ができることについて

(2) 住み続けたいまちの姿に向けて「わたしたち（市民）と市（行政）ができること」について話し合っていました。

A グループ（男女共同参画・多文化共生・参加協働、地域振興・農業・商工業）

市民	行政
<p>《参加する》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動に参加する ・市政に参加する ・イベント、地域イベントに参加する ・ボランティア活動に参加する ・多摩川の掃除に参加する ・ファミリーサポートセンターに参加する ・住民の声を出す ・フードドライブをする <p>《知る》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と繋がれるような活動に常に気づくようにする ・積極的な情報共有によって狛江を知る 	<p>《発信する》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信をすることによって情報格差のない社会を作る ・市民ができることを聞く公聴会を定期的に関く ・目指すものを明確にして伝える ・お店、産直野菜の場所の書いてある map を更新していく ・住民がちゃんと知れるような情報提供をすること ・市民同士が交流できる機会を設ける <p>《きく》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の声を聴く ・市民との交流会を開く <p>《増やす》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業を誘致、学校を誘致、学生を増やす ・窓口を増やす ・外国人居住者との交流を深める活動を増やす ・スポーツができる場所を増やす ・自転車駐輪場を増やす ・休日の開庁日を増やす ・公園を増やす ・健康づくりのためのイベントを増やす <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップで行政サービスを受けられるようにする ・行政を市民レベル・市民感覚で考えてほしい ・困っている人を減らす

B グループ（防災・防犯・安心安全、自然環境・まちづくり）

市民	行政
<p>《災害》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に備える、備蓄する ・避難場所確認 ・地域で自主的に防災に備えて集会、訓練をする <p>《商店街活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和泉多摩川商店街の活性化 ・狛江高校と市民や商店街との連携 ・エッジの効いた店を誘致 ・周囲の人との積極的なコミュニケーション <p>《地域復興》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狛江で飲食、買い物をする ・スポーツ振興 ・アニメ、ドラマ聖地にする <p>《イベント参加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的にイベントに参加する ・イベント企画の協力 <p>《PR》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狛江のPR、シティセールス ・大学生に狛江を知ってもらおう <p>《ライフスタイル》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職住近接型のライフスタイル 	<p>《防災・防犯》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の非常時の具体的な防災行動マニュアルを作り、学ぶ場を作る ・災害時の対応を周知させる。（避難訓練等） ・安心安全のためのイベント（防災カレッジ等） ・具体的な安心安全の施策が分からない、市民に伝わっていない（空き家対策等） <p>《企業誘致》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大企業の誘致（財政、財源の確保） ・水道局用地の活用 <p>《イベント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント主催 ・市民参加型のイベントを増やす ・様々なイベントによる集客を市民協働で行う <p>《市のイメージ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブな街のイメージづくり ・流行を読み、それに対応したお店を置く <p>《特産物》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産物（枝豆）をもっと全面に押し出す

C グループ (子育て・教育・青少年)

市民	行政
<p>《情報収集・活用》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の動き、情報を知る ・あるインフラは活用する、知り合いに紹介する <p>《発信》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政へのはたらきかけ ・意見を言う <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもをみんなで見守る ・ネットワークづくり、横のつながり 	<p>《政策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一貫性のある子育て施策 ・一歩進んだ子育て施策 ・インクルーシブなビジョンを先導して打ち出す <p>《体制、仕組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部署ごとの縦割りをなくす ・子育て世代へのヒアリング（アウトリーチ等） <p>《広報》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の発信 ・子育て家庭への広報、周知 <p>《整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の整備

D グループ（保健・福祉・健康づくり）

市民	行政
<p>《誰でもすぐできること》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔であいさつ ・向こう三軒両隣を掃除する ・近所付き合い、近所同士のあいさつ ・近所の方と顔見知りになる <p>《地域への気づかい》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供と高齢者に関心をもつ ・地域でのゆるやかな見守り合い ・生活マナーの向上（ゴミ、ペットの糞等） <p>《友達を増やす》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い年代の人と交流するようにする ・いつもと違う人に会う ・環境の違う人との交流を積極的に図る ・いつもと違う場所に行く <p>《狛江のお店を応援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内でお金を使う ・地域のお店を応援する ・フードバンク <p>《イベントへの参加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流する機会、市の主催イベント等に参加する ・家族でいろいろな事に参加する ・地域に関心を持ち、様々なことに参加する <p>《市民の声を届ける》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる中で感じた悩みや課題の声を届ける ・市の魅力や不満をしっかりと市に伝える <p>《元気な家族》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々人で健康に気をつかう ・家族との時間をたくさん持つ 	<p>《市のビジョン・魅力づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の未来戦略の明確化と共有 ・2番になれる課題を見つける ・狛江独自の魅力づくり、課題づくり <p>《地域の資源を生かす・開発する》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい資源の開発 ・町会・自治会をアクティブにする ・地域のために活動する市民を多面的に応援する ・置き去りにしないために支援の手を増やす <p>《企業誘致》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業を誘致する（ベンチャー、スタートアップ） <p>《市民の声を拾い、向き合う》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民目線で仕事をする ・市民の小さな声も吸い上げる ・市民の声をしっかり拾い、向き合う ・個別相談窓口を増やす <p>《市民への情報発信》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信（広報、ポスター、学校等） ・情報発信の多様化と工夫 <p>《福祉・教育予算の充実》</p> <p>《良い先進例の情報収集と実践》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバルな事例調査と実践 ・他の地域での良い事例をすぐに取り入れて実行する ・先進的な取組をする自治体に学び狛江に生かす ・市外の人とも交流できるイベントの企画

E グループ（生涯学習・芸術文化・歴史）

市民	行政
<p>《人にやさしい》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・困った人を助ける ・ゴミの削減 ・見て見ぬふりをしない社会 ・利他 <p>《PR》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外から人を呼ぶ ・SNSで狛江をPRする <p>《つながり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同世代の人とのつながりを作る増やす ・趣味のグループ同士のつながりを強める ・他者を知ること ・学ぶこと <p>《ジブンゴト化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き時間に市内に目を向ける（仕事と家族だけでなく） ・引き受けて考える ・自分ゴト化する <p>《才能を見つける・応援する》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内のミュージシャンの発掘とPR（コンテストなど） ・未知の人材を発掘する ・頑張る人を応援する ・狛江のアートのワークショップを開催する <p>《まちの活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内のお店にお金を落とす ・狛江の店をなるべく利用する 	<p>《教育・文化・ブランディング》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学を作る ・学びの場をつくること ・歴史を重要視する、市民に伝える ・未来を巨視する ・歴史を学び、体験することができる場を作る ・狛江の歴史文化を伝える教育 ・多摩地域の歴史シンポジウムを開催する ・子どもの学習、成果を発表・公開する場、イベントをつくる <p>《福祉》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療関係の充実 ・困りごとを抱えている人への積極的なアプローチ ・スポーツ施設を増設する ・人権が守られる社会 <p>《姿勢》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総花的な施策をやめる ・受身でなく先手に行く ・変わり続けること ・長期ビジョンを具体的にする <p>《インフラ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いて楽しい道づくり（市民アイデアを募り実装） ・緑と照明をプランニングからリトライ ・道を大事に、移動の楽しさ ・交通標識や道の装飾等 <p>《仕組み・街づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広く魅力的な店の誘致 ・店舗物件を増やせるように大家さんに交渉 ・創業支援の仕組みを中長期的にする ・税収を増やす取組に力を入れる

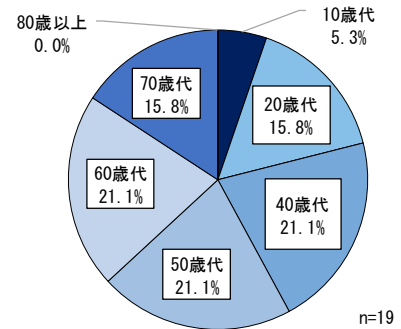
	<ul style="list-style-type: none"> ・おいしいお店をつなぐバス（タクシー） ・用途地域を見直して様々な取組を支える ・ゴミ袋の廃止 <p>《歴史・掘り起こすこと》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内でまかなえる資源は活用する ・形式的な市民協働をやめる ・市内の活動に興味を持って踏み込む ・狛江銀座、大山参道など過去の歴史文脈を掘り起こす ・狛江公開夜間大学を開校 ・市民活動の紹介をもっと充実させる ・大人の小学校・中学校校舎の利活用 ・狛江フェスに代わる名前を考える、地名だけでなく狛江を想起させるものをつくる <p>《市民参加・広報PR》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らせること ・ギャラリーを開く、市民と一緒につくる ・対話を続ける ・プロジェクトの途中経過から公開、市民を巻き込み、積極的に！
--	--

3 アンケート結果

ワークショップ終了後に実施したアンケート結果です。(回答者 19 人)

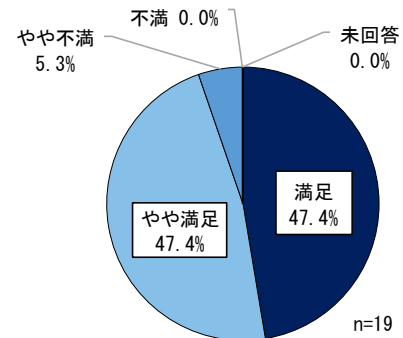
問1 年齢

	票数	構成比
10歳代	1	5.3%
20歳代	3	15.8%
30歳代	0	0.0%
40歳代	4	21.1%
50歳代	4	21.1%
60歳代	4	21.1%
70歳代	3	15.8%
80歳以上	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	19	



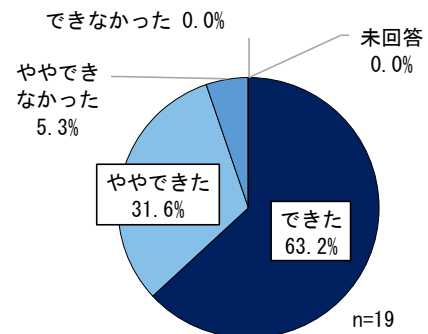
問2 ワークショップの満足度について教えてください。

	票数	構成比
満足	9	47.4%
やや満足	9	47.4%
やや不満	1	5.3%
不満	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	19	



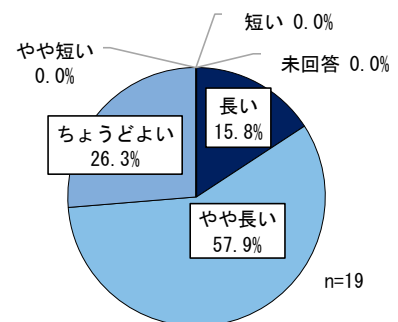
問3 自分の意見を十分に伝えることができましたか。

	票数	構成比
できた	12	63.2%
ややできた	6	31.6%
ややできなかった	1	5.3%
できなかった	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	19	



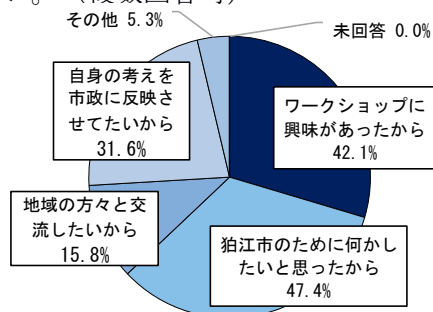
問4 ワークショップの時間について教えてください。

	票数	構成比
長い	3	15.8%
やや長い	11	57.9%
ちょうどよい	5	26.3%
やや短い	0	0.0%
短い	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	19	



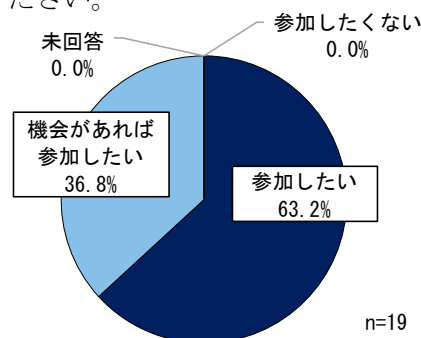
問5 ワークショップに参加したきっかけを教えてください。(複数回答可)

	票数	構成比
ワークショップに興味があったから	8	40.0%
狛江市のために何かしたいと思ったから	9	45.0%
地域の方々と交流したいから	3	15.0%
自身の考えを市政に反映させたいから	6	30.0%
その他	1	5.0%
未回答	0	0.0%
合計	27	



問6 今後のまちづくり活動への参加意向について教えてください。

	票数	構成比
参加したい	12	63.2%
機会があれば参加したい	7	36.8%
参加したくない	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	19	



(自由意見)

・文化都市を旨とするのか、企業を誘致して企業都市を旨とするのか、狛江市をどういう方向にもっていきたいのか明確にしたらどうなのか

・今までお会いしたことのない方々とお会いできてよかったです。声の多くは市がもっと活発に声を発したり、市民の声をよく聞く事を主眼においていました。

また市民ももっと活発に活動することが大事であるとのことでした。もっと狛江が良い場所になることを祈っております。

・水道局用地の活用—商業施設の誘致ほか

・良い点、改善すべき点など改めて知ることができた。キャッチフレーズをかかげるだけでは実現することはできない。いかに市民をまきこんでいくか、興味をもってもらえるかが一番大切。行政ことばでない伝え方をして欲しい。(市議会報告は分かりやすくとても良いと思った)

・このワークショップをヒントに、という言葉がありました。実際どのようにヒントにもらったのか各課に届けてもらえたり、検討してもらえる道すじがあるのか不明なのが、ただ時間を使っただけなのか、どうなのか

・初めて基本計画の「もと」となる市民ワークショップに参加したのですが、ざっくばらんに市民の方がまちがよくなるよう話し合っていてとても満足度の高い時間を過ごすことができました。また、今一度、狛江市の魅力や課題を文字起こしすることで、狛江市への愛着が芽生えたように思います。最後に実際の行政の方が市民の意見をきく場を経験できたことが貴重で勉強になりました。このような場を設けていただき、ありがとうございました。

- ・タイムキーパーをもう少ししっかりやって頂きたい。(17:00 オーバーのため)
- ・成城大学生が下北まで行くのが忙しいときに、「狛江、行く？」ってなるようにしたいから、オシャレなカフェとかケーキ屋さんがほしいです。スタバやゴンチャは違います。
- ・ゴミ焼却場をつくり、室内プールを作ってほしい。ワークショップ2回やる予定だったのに1回になってしまい、参加したい日に参加できなかったのが残念でした。

市民の意見を取り入れようとする取り組みはすばらしいと思います。またやってもらいたいと思いました。

5年に1回の取り組みでしょうか？1年ごとにマイナーチェンジがあってもいいのかもと思いました。

- ・やるが多すぎて、グループの人と話し合うとか、考える時間がなかった
- ・お題は一つの方が、自分はやりやすい、複数お題があると、何をしたいか分からないお題が抽象的過ぎて、何を書いているか迷った。具体的な質問の方が答えが出やすい
- ・調布や世田谷にはあるのに、(やってるのに)狛江にはない、やってないが無くなる町づくり
- ・市民が主体となって町づくりが進められよう行政がリーダーシップを取る
- ・初めの自己紹介の時間、私のところ(4人目)の最後の「最近あった良かったこと」読もうとしたら、進行の方が次の課題をアナウンスされたので、一応、「皆さん、終わられたでしょうか？」と声掛けして次に進んで欲しかったです。結局、話せませんでした。で、その割には、ワークショップは予定以上に長くて(14~17時と聞いていたので)、ちょっと疲れしました(内容自体は良かったと思います)。これからも、機会ありましたら参加したいと思います。
- ・E班のものです。市には、目先の小金稼ぎに惑わされず、巨視的に、そしてチャレンジを続けて欲しいです。
- ・今日は若い方も女性も多く参加されていて素晴らしいと思いました。
- ・儲かるとか、稼ぐとか、どうせ大したこと出来ないわけで(狛江市だから、ではないです。そういうものだからです)、
- ・誰もが住みやすい街、安全安心な街を目指してください。思います。
- ・市のあり方、ビジョンを明確に伝えるうえで、「東京一〇〇〇な街、狛江」を定めて市民と一緒に取り組んで行って欲しいと
- ・とても有意義でした。ありがとうございました。企業や団体や個人の民が生き生きとできることをエンパワメントして欲しいです。
- ・そのためにはたくさん学んで、変わり続けて欲しいです。先日八王子の面白いNPOの活動の紹介イベントを八王子の若干27歳くらいの女の子が主催したら、全国から役所の方が参加されていました。
- ・私もたくさんの方と知り合うことが出来ました。面白い活動や人には面白い人が集まります。狛江市で働きたいという人が増えるといいですね。

・理想論ですし、狛江には余白も余力も無いのは仕方ありませんが、市民に開かれ、市自身がお手本になるような楽しいことを続けて欲しいです。

・とても楽しく、様々な年代の方の課題感を知ることができたのは大きな収穫でした。また、機会があれば参加したいです。ありがとうございました。

・ワークショップは、自由な意見が言え、話しやすかったです。テーマ別にグループ分けした効果があまりなかった気がします。もう少し、テーマを前面にもってきてもいい気がします。

4 関係資料

(1) 開催チラシ

**狛江市基本計画策定に係る
市民ワークショップ**

参加者募集

話しあうテーマ
「市民が感じている課題や
住み続けたいと思うまちの姿」

■分野

- ①男女共同参画・多文化共生・参加協働
- ②防災・防犯・安心安全
- ③地域振興・農業・商工業
- ④子育て・教育・青少年
- ⑤保健・福祉・健康づくり
- ⑥生涯学習・芸術文化・歴史
- ⑦自然環境・まちづくり

・応募時に分野の希望順位を選んでいただきます。
・ワークショップで話しあった内容は、今後実施する審議会資料になります。

■開催日時
12月16日(土)
14:00～17:00

■開催場所：狛江市防災センター
■募集人数：30人
■申込方法：右のQRコードを読み取りまたは下のURLより
必要事項を入力（応募者多数時は抽選）
■申込用URL：<https://logoform.jp/form/SuTL/322720>
■担 当：狛江市 企画財政部 政策室 企画調整担当
(kichout@city.komae.lg.jp)

個人ワーク
グループワーク
グループ発表

**参加者には
謝礼としてQUOカード
3,000円分**

GIFT

(2) 参考資料

狛江市基本計画策定に係る市民ワークショップ

参考資料

目次

1 狛江市総合基本計画について	
①総合基本計画の構成.....	1
②計画期間.....	1
2 狛江市の人口について	
①総人口の推移(国勢調査).....	2
②近年の人口推移(住民基本台帳).....	2
③生産年齢人口の割合(国勢調査).....	3
④昼間人口(国勢調査).....	3
3 狛江市の公共交通について	
①鉄道及びバス交通の状況.....	4
②市内の交通手段等の状況.....	4
4 狛江市の産業について	
①産業3区分別従業者数.....	4
②小売業の販売額の推移.....	4
5 狛江市の財政状況について	
①性質別歳出額の推移.....	5
②社会保障費の推移.....	5
③歳入額の推移.....	6
④市税の推移.....	6
6 狛江市の町会・自治会.....	7
7 アンケートの結果	
①市民意識調査.....	8
②小中学生アンケート.....	11
③狛江高校アンケート.....	13

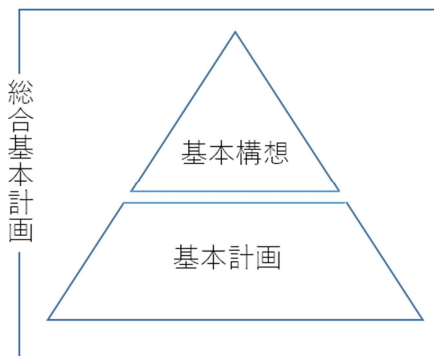
I 狛江市総合基本計画について

①総合基本計画の構成

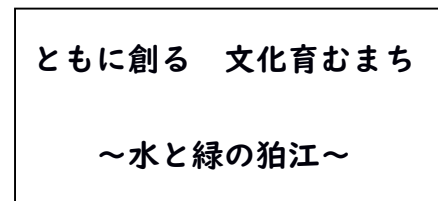
総合基本計画は、市のまちづくりにおける最上位計画として、市政のあらゆる分野を対象とした総合的かつ長期的なまちづくりを進めるための指針となるものです。

「狛江市総合基本計画」は、「基本構想」と「基本計画」の2層から構成されています。「基本構想」は、市のまちづくりの基本的な理念であり、市の目指すべき将来像、まちづくりの方向性等を示すものです。

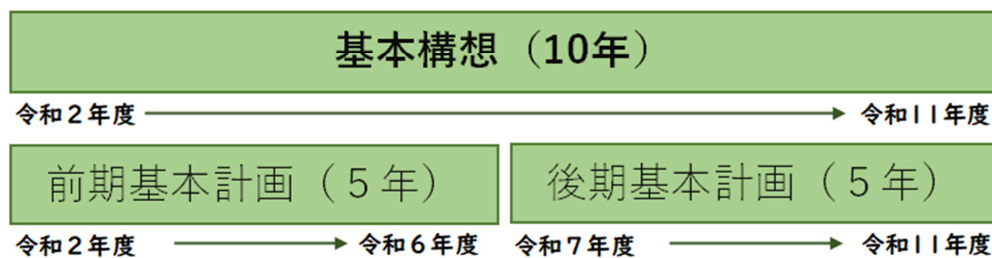
「基本計画」は、市のまちづくりの基本的な計画であり、基本構想で示した将来像、まちづくりの方向性等を実現するための施策を示すものです。



狛江市の将来都市像



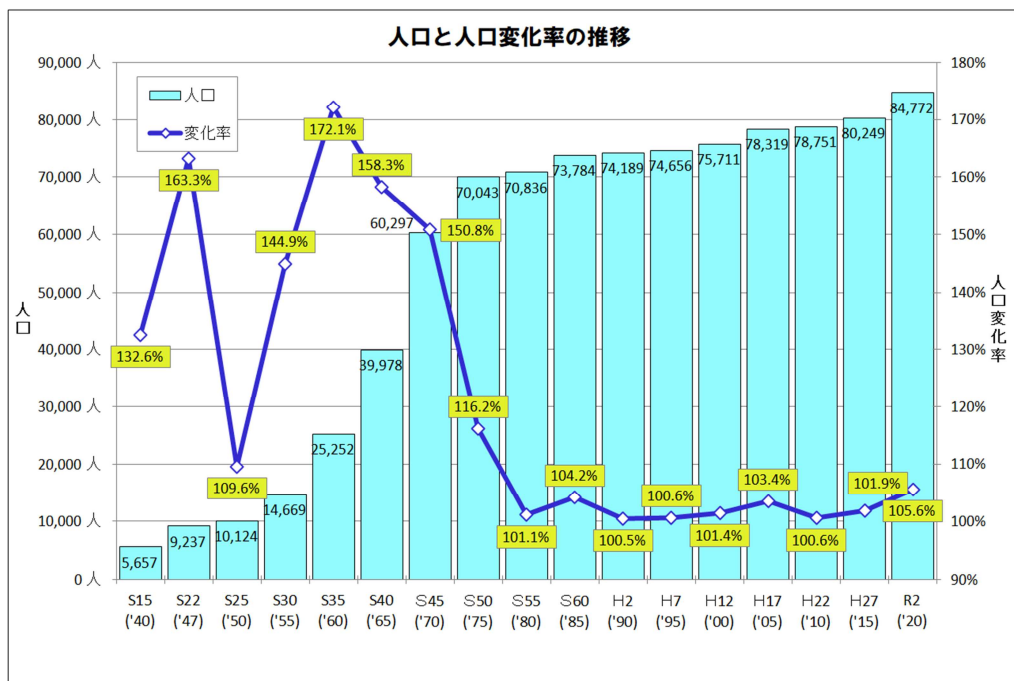
②計画期間



2 狛江市の人口について

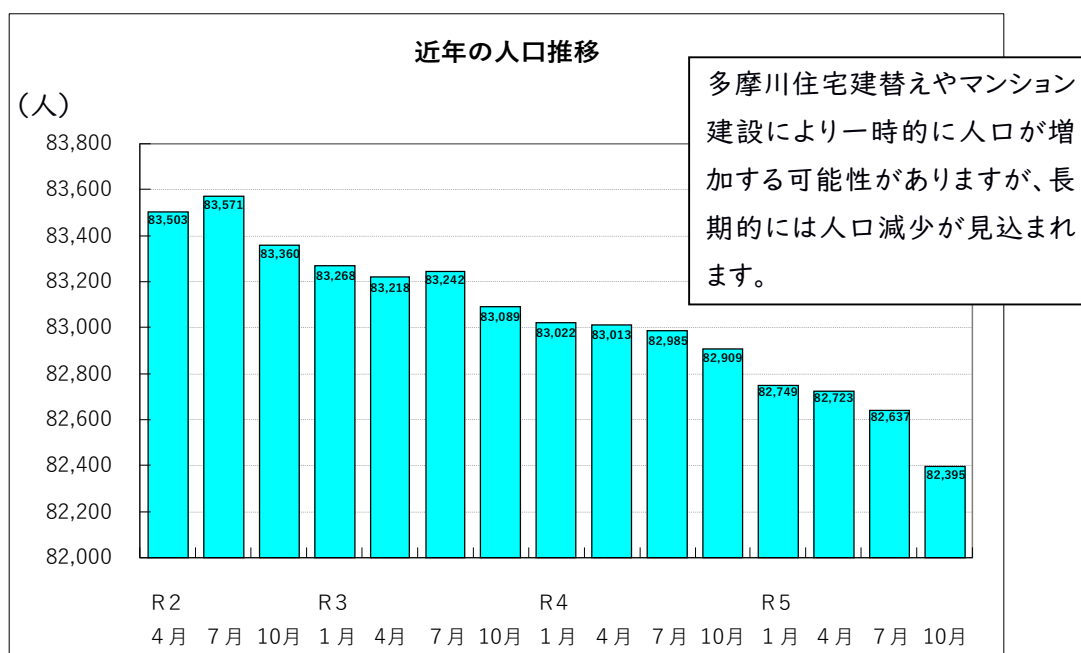
①総人口の推移(国勢調査)

昭和 30(1955)年の 14,669 人から昭和 50(1975)年の 70,043 人にかけて急激に人口が増加しました。昭和 55(1980)年以降も、なおゆるやかに増加を続け、近年では大規模マンションの建設もあり、令和 2(2020)年には 84,772 人になりました。



②近年の人口推移(住民基本台帳)

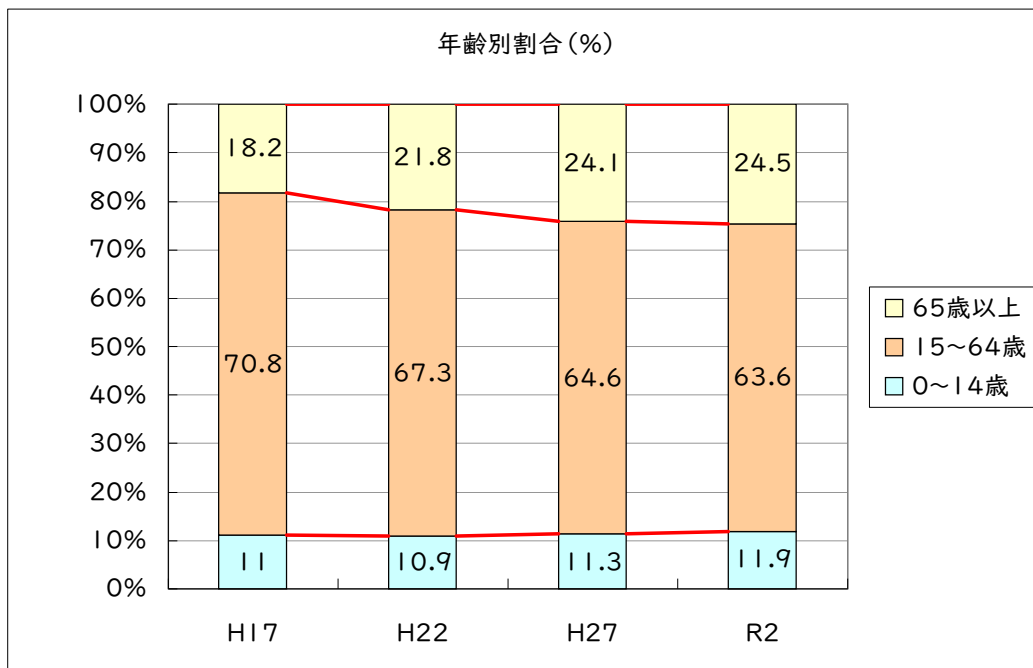
令和 2年 4月以降、四半期ごとの人口の推移では、毎月微減が続き、令和 5年 11月 1日時点では、82,312 人となっています。



③生産年齢人口の割合(国勢調査)

国勢調査に基づく年齢別の割合では、15歳から64歳までの生産年齢人口の割合が減少しており、65歳以上の人口の割合が増加しています。

生産年齢人口は、労働の中核的な担い手として経済に活力を生み出す一方、社会保障を支える存在でもあります。

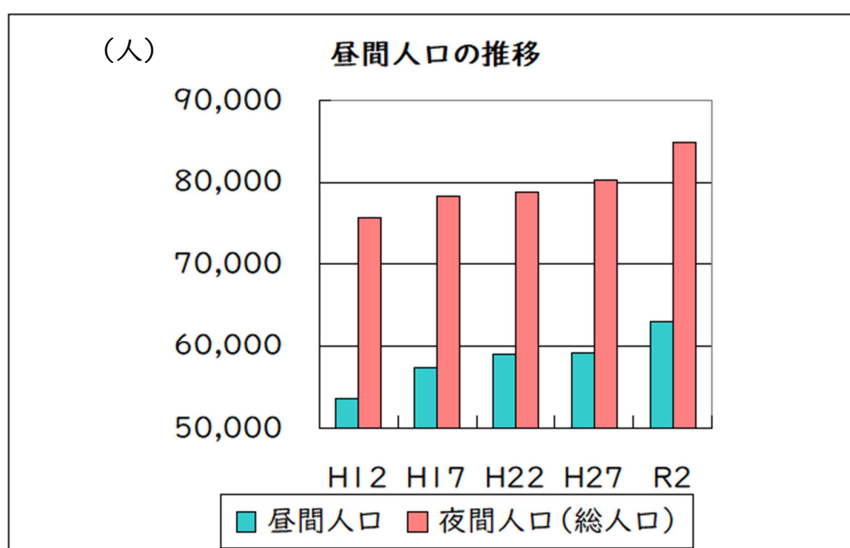


④昼間人口(国勢調査)

昼間人口とは、昼間にその地域にいるであろう人口です。

従業地・通学地集計の結果を用いて算出されます。なお、買い物客などの非定常的な移動については考慮されていません。

総人口に対する昼間人口の割合を示す昼間人口比率は、平成12年の70.7%から令和2年には74.3%に増加しています。



3 狛江市の公共交通について

①鉄道及びバス交通の状況

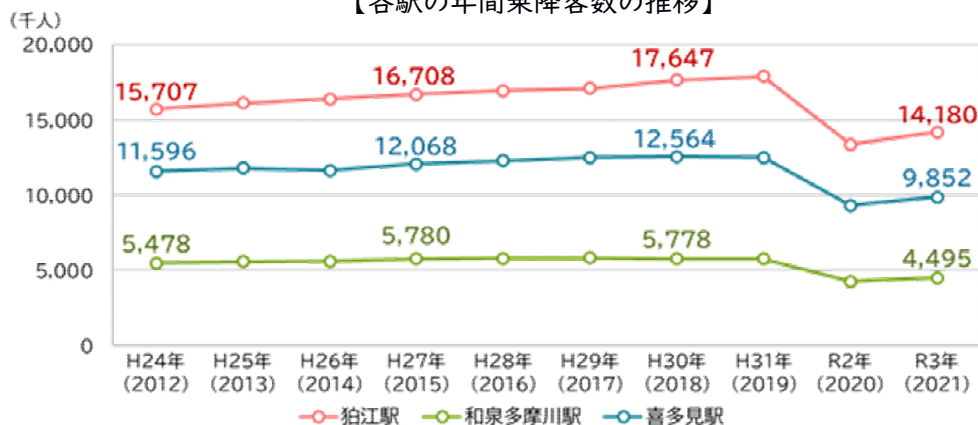
各駅の年間乗降客数は、市内に立地する3駅ともに平成31年まで増加傾向にありましたが、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく減少しています。

鉄道駅、バス停（民間バス、コミュニティバス）からの徒歩利用圏は市内のおおむね全域をカバーしており、公共交通がカバーしていないまとまったエリアはみられない状況です。

②市内の交通手段等の状況

市内の移動手段の多くが徒歩または自転車である一方で、市内の交通事故のうち、自転車が関与する割合は、全国や都内の値に対して大きく上回る状況です。

【各駅の年間乗降客数の推移】



4 狛江市の産業について

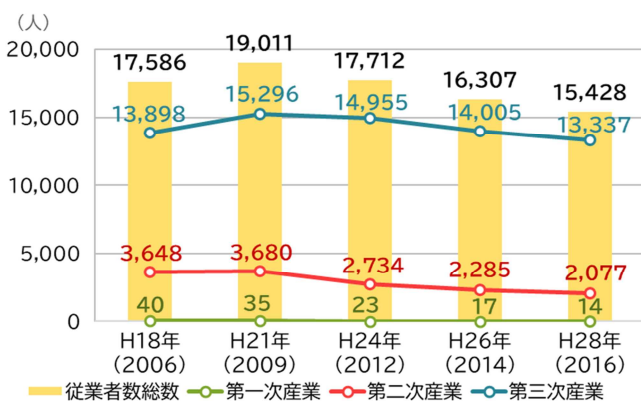
①産業3区分別従業者数

市内の従業者数は、産業3区分別の全てにおいて減少傾向にあります。また、農家数についても、生産緑地地区の減少と同様に、自給的農家・販売農家ともに減少傾向にあります。

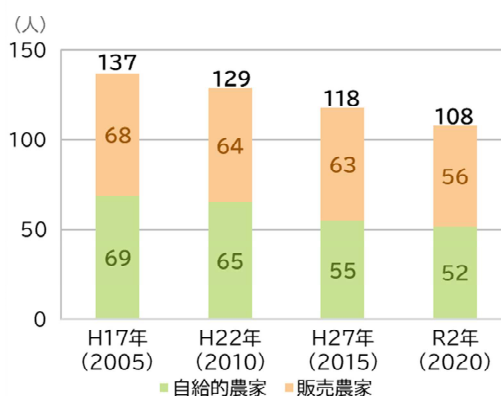
②小売業の販売額の推移

市内の小売業の販売額は減少しており、中心市街地である狛江駅周辺においても減少傾向にあります。

【従業者数の推移】



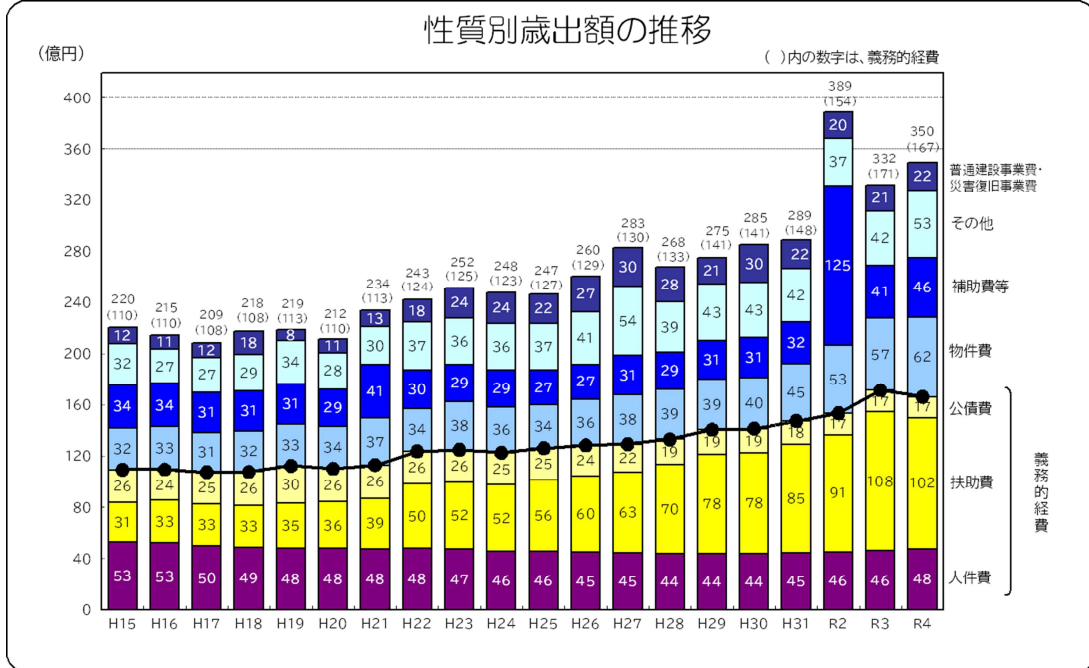
【農家数の推移】



5 狛江市の財政状況について

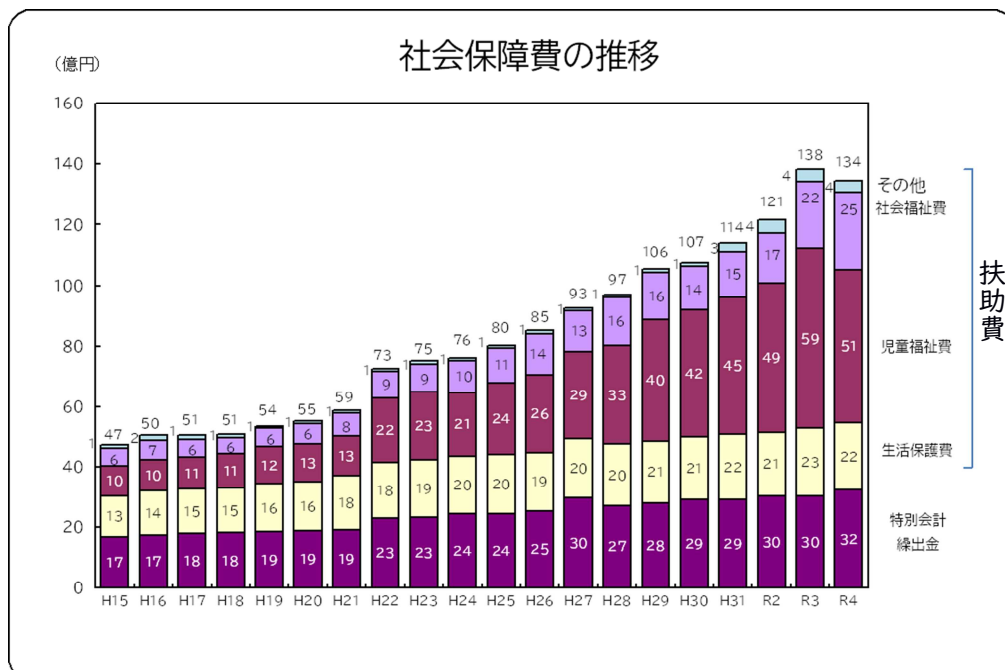
① 性質別歳出額の推移

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で突出してはいますが、歳出額は増加傾向となっています。また、扶助費（高齢者、児童、障がい者等を支援する経費）が増加傾向となっています。



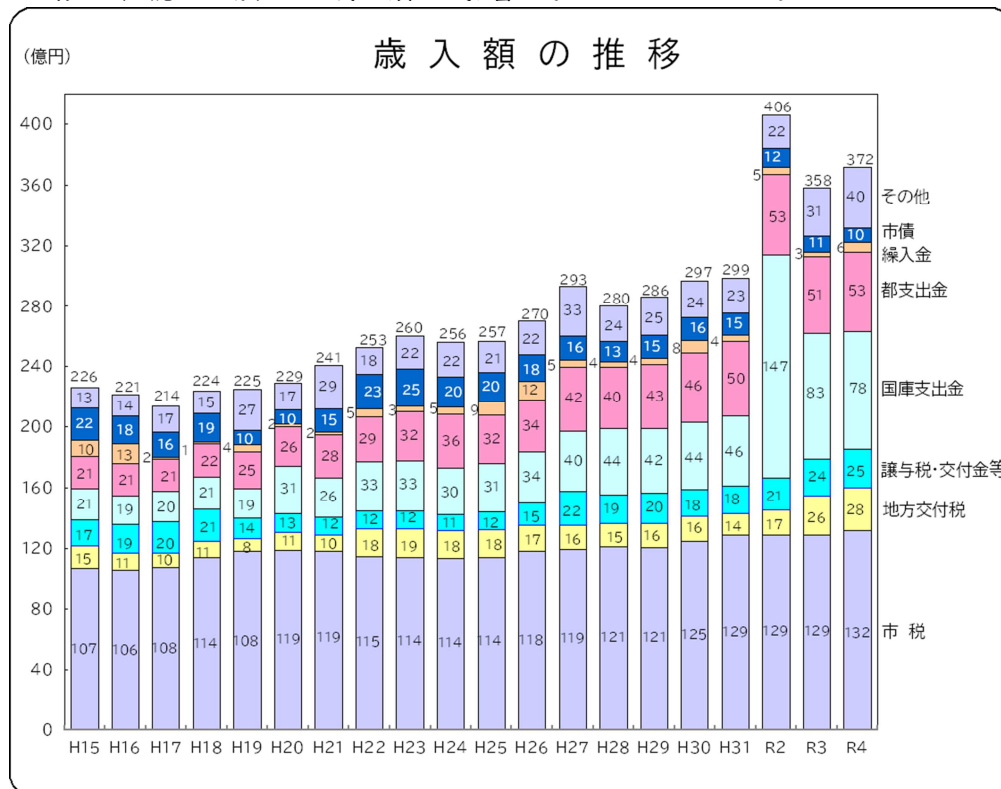
② 社会保障費の推移

生活保護費や児童福祉費等の扶助費と介護保険特別会計等の医療・介護関係の特別会計への繰出金を合わせた額を社会保障費としており、約20年の推移となっています。



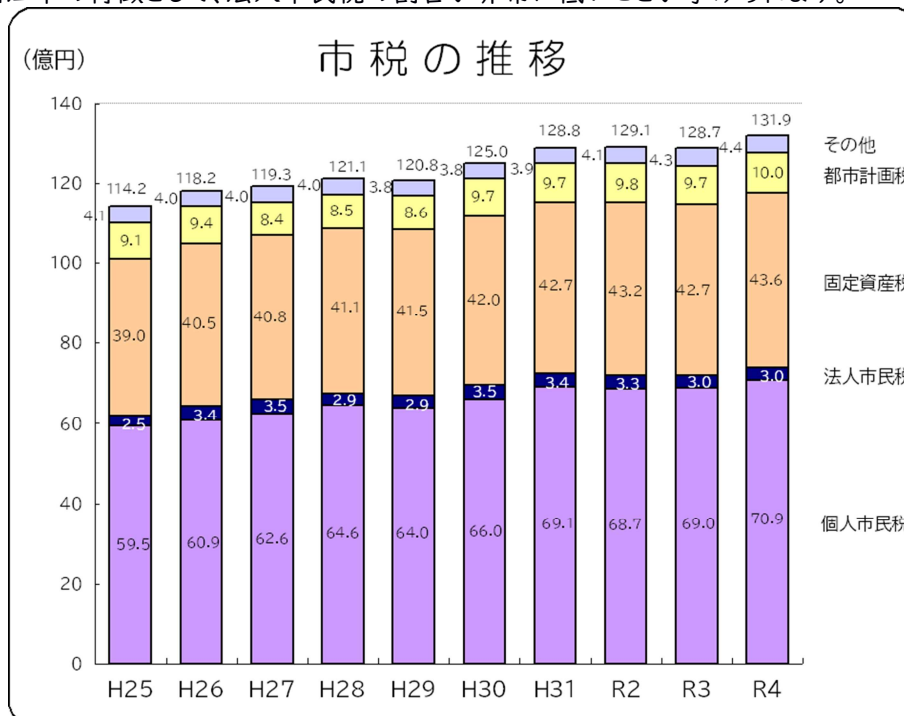
③歳入額の推移

令和4年度については、市税は一人当たり所得の増、新築マンションの建築及び新築軽減期間の終了等により、前年度比3億2,223万6千円の増となっていますが、今後生産年齢人口の減少が継続した場合には歳入額にも影響を与えることとなります。



④市税の推移

狛江市の特徴として、法人市民税の割合が非常に低いことが挙げられます。



7 アンケートの結果

後期基本計画策定の基礎資料とするための各種アンケート調査を実施いたしました。

①市民意識調査

1 調査概要

(1) 調査目的

令和7年度を計画開始年度とする「後期基本計画」を策定する上で、市民の狛江市に対する思いやこれからのまちづくりに期待すること等を把握し、検討の基礎資料とするため。

(2) 調査設計

調査対象…満18歳以上の市民(令和5年7月1日時点)

調査票数…2,500人

抽出方法…住民基本台帳から無作為抽出

調査方法…郵送配布・郵送又はWeb回答

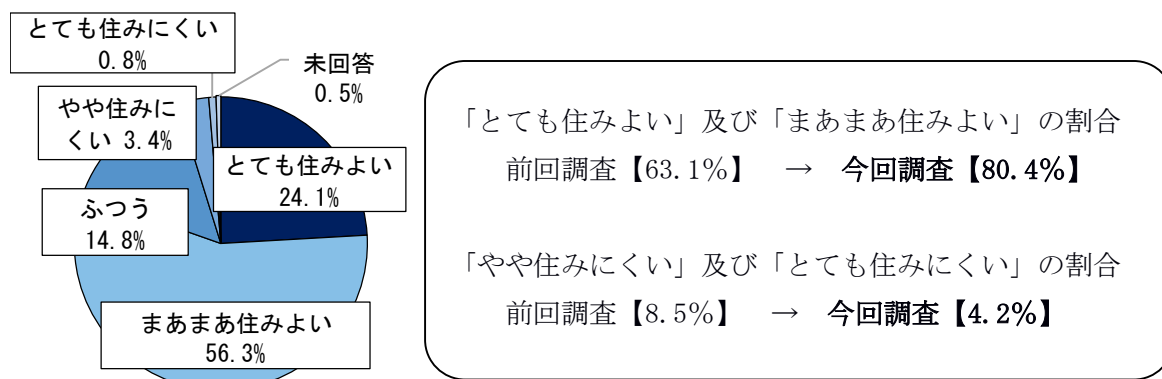
調査期間…令和5年7月31日～8月22日(前回調査:平成30年8月)

(3) 回収結果

755通(回収率30.2%)

2 調査結果

(1) 【設問】狛江市は住みよいと思いますか。



(2) 【設問】狛江市が住みよい理由は何ですか。

- 1位 水と緑が豊かなまちだから
- 2位 安心・安全に過ごせるまちだから
- 3位 コンパクトさを活かしているまちだから

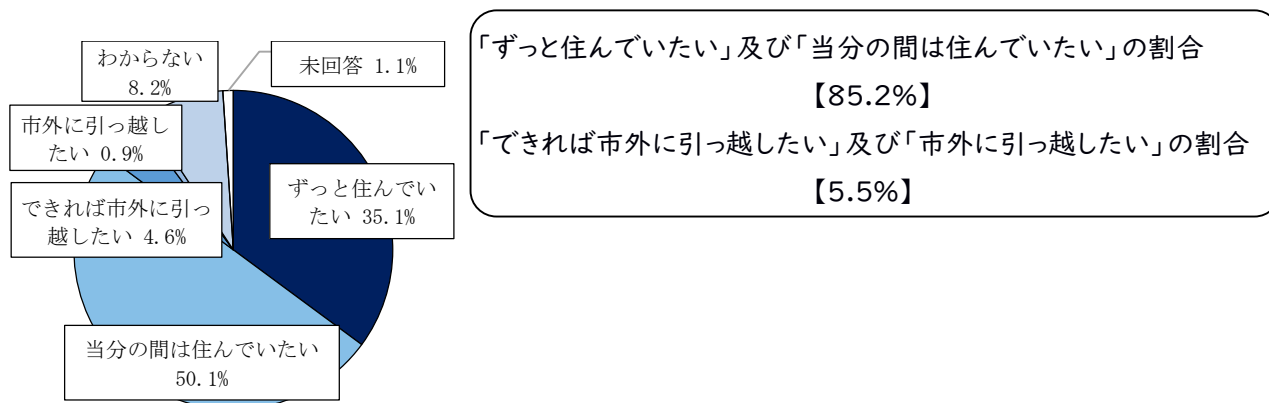
(3) 【設問】狛江市が住みにくい理由は何ですか。

- 1位 お店が充実していないまちだから
- 2位 道路・排水が整備されていないまちだから
- 3位 その他

「とても住みよい」、「まあまあ住みよい」の回答割合が前回調査より高くなっており、属性では、「小学校入学前の子がいる世帯」及び「65歳以上の方がいる世帯」の回答者で前回からの伸びが大きくなっており、住みよい理由は前回と同様の傾向となっている。

住みにくい理由としては、前回調査においても1位は、「お店が充実していないまちだから」となっていた。一方で今回2位の「道路・排水が整備されていないまちだから」は前回調査では13位となっており、3位のその他の意見としては、「狭い」「歩道がない」「水害がある」等の意見があった。

(4) 【設問】今後も、狛江市に住み続けたいと思いますか。



(5) 【設問】住んでいたい理由は何ですか。

- 1位 住みなれていて愛着がある
- 2位 交通の便がよい
- 3位 自然環境がよい

(6) 【設問】住んでたくない、引っ越したい理由はなんですか。

- 1位 買い物の便がよくない
- 2位 交通の便がよくない
- 2位 その他

「ずっと住んでいたい」、「当分の間は住んでいたい」の回答割合は70歳代が最も高く、年齢が高い世代ほど「住んでいたい」という回答の割合が高い傾向となり、住んでいたい理由としては、「住みなれていて愛着がある」の回答率が高かった。一方で「できれば市外に引っ越したい」及び「市外に引っ越したい」の回答割合は、10歳代及び20歳代が高い傾向となり、住んでたくない、引っ越したい理由としては「買い物の便がよくない」の回答率が高く、その他の理由としては、「医療費助成」、「補助金」、「多摩川の氾濫」等の意見があった。

狛江市総合基本計画について

(7)【設問】施策が進んでいる(評価できる)と思いますか

※「とてもそう思う」、「ややそう思う」の回答割合が高い施策

まちの姿	施策	順位
7	水と緑の快適空間づくり	1
3	魅力の創出・向上・発信	2
1	市政情報の共有	3
2	防災体制の充実(治水対策の強化を含む)	4
7	循環型社会の推進	5
7	下水道機能の維持・向上	6
7	市街地整備の推進	7
2	防犯対策の強化	8
7	道路・交通環境の充実	9
1	市民参加・市民協働の推進	10

(8)【設問】優先して(継続して)進めるべきだと思いますか

※「とてもそう思う」、「ややそう思う」の回答割合が高い施策

まちの姿	施策	順位
2	防災体制の充実(治水対策の強化を含む)	1
2	防犯対策の強化	2
7	下水道機能の維持・向上	3
4	子どもの居場所づくりと成長の支援	4
7	道路・交通環境の充実	5
4	学校教育の充実	6
4	地域社会で支える子育て	7
7	市街地整備の推進	8
4	妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援	8
7	水と緑の快適空間づくり	10

それぞれの設問において、「防災体制の充実(治水対策の強化を含む)」、「防犯対策の強化」、「下水道機能の維持・向上」、「道路・交通環境の充実」、「市街地整備の推進」、「水と緑の快適空間づくり」の回答割合が高く、市民の関心が高いことが伺える。

特に、「防災体制の充実(治水対策の強化を含む)」及び「防犯対策の強化」については約9割の回答が優先して(継続して)進めるべきとの回答となり、市民の関心が非常に高く、自由記述においても「防犯」、「防災」に関する意見が多く見られた。

②小中学生アンケート

1 調査概要

(1) 調査目的

令和7年度を計画開始年度とする「後期基本計画」を策定する上で、小・中学生が狛江にこれからどんなまちになってほしいと思うか等を把握し、検討の基礎資料とするため、小・中学生アンケートを実施した。

(2) 調査設計

- ・調査対象…市内小学校5年生・中学校2年生
- ・児童数……605人 生徒数……478人
- ・調査期間…令和5年7月7日～20日(前回調査:平成30年10月)

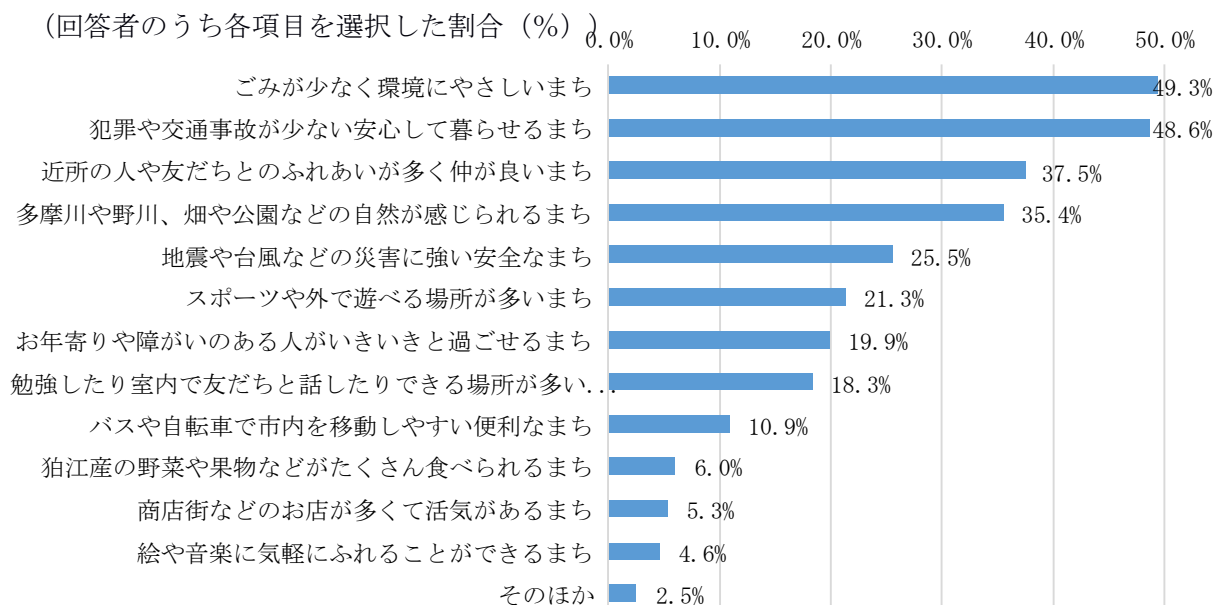
(3) 回収結果

小学生 432件(回答率71.4%) 中学生 376件(回答率78.7%)

2 調査結果

(1) 【設問】狛江にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。(小学生)

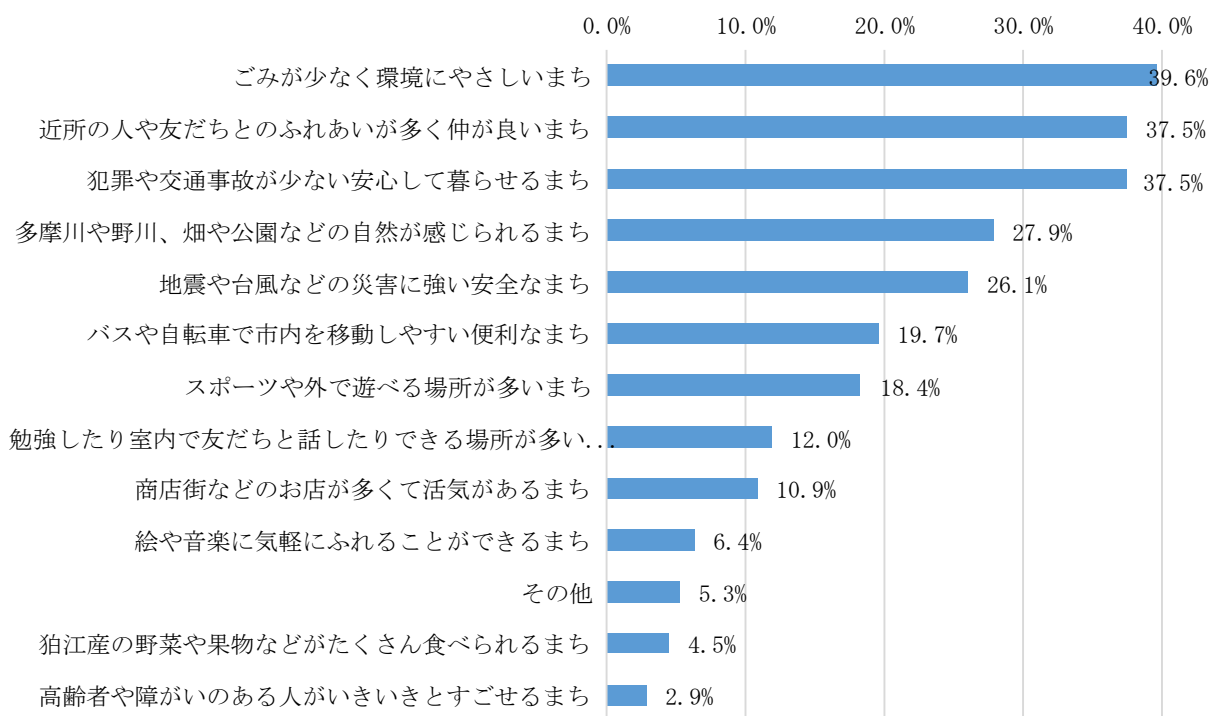
順位		票数	構成比	前回順位
1位	ごみが少なく環境にやさしいまち	213	17.3%	2位
2位	犯罪や交通事故が少ない安心して暮らせるまち	210	17.0%	1位
3位	近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち	162	13.1%	6位
4位	多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち	153	12.4%	4位
5位	地震や台風などの災害に強い安全なまち	110	8.9%	5位
6位	スポーツや外で遊べる場所が多いまち	92	7.5%	3位
7位	お年寄りや障がいのある人がいきいきと過ごせるまち	86	7.0%	8位
8位	勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち	79	6.4%	7位
9位	バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち	47	3.8%	9位
10位	狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち	26	2.1%	10位
11位	商店街などのお店が多くて活気があるまち	23	1.9%	11位
12位	絵や音楽に気軽にふれることができるまち	20	1.6%	12位
13位	そのほか	11	0.9%	13位



(2)【設問】狛江にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。(中学生)

順位		票数	構成比	前回順位
1位	ごみが少なく環境にやさしいまち	149	15.9%	2位
2位	近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち	141	15.1%	9位
2位	犯罪や交通事故が少ない安心して暮らせるまち	141	15.1%	3位
4位	多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち	105	11.2%	6位
5位	地震や台風などの災害に強い安全なまち	98	10.5%	7位
6位	バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち	74	7.9%	8位
7位	スポーツや外で遊べる場所が多いまち	69	7.4%	1位
8位	勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち	45	4.8%	4位
9位	商店街などのお店が多くて活気があるまち	41	4.4%	5位
10位	絵や音楽に気軽にふれることができるまち	24	2.6%	10位
11位	その他	20	2.1%	12位
12位	狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち	17	1.8%	11位
13位	高齢者や障がいのある人がいきいきとすごせるまち	11	1.2%	13位

(回答者のうち各項目を選択した割合(%))



③ 狛江高校アンケート

1 調査概要

(1) 調査目的

令和7年度を計画開始年度とする「後期基本計画」を策定する上で、総合的な探求の時間において狛江市について学習した狛江高校3年生が狛江市が更に取り組むべきだと思う項目等を把握し、検討の基礎資料とするため、アンケートを実施した。

(2) 調査設計

- ・調査対象…狛江高校3年生
- ・生徒数……314人
- ・調査期間…令和5年9月11日～28日

(3) 回収結果

260件(回答率82.8%)

2 調査結果

【設問】将来、狛江がどのようなまちであれば住んでみたいと思いますか。

順位		票数	構成比
1位	お店が充実しているまち	106	17.1%
2位	安心・安全に過ごせるまち	71	11.5%
3位	水と緑が豊かなまち	69	11.1%
4位	みんながやさしいまち	53	8.6%
5位	子育てしやすいまち	53	8.6%
6位	にぎわいのあるまち(イベントなど)	43	6.9%
7位	交通環境が良いまち	39	6.3%
8位	ごみの少ない、きれいなまち	36	5.8%
9位	美しい景観・まち並みのあるまち	34	5.5%
10位	若者が多く活気のあるまち	30	4.8%
11位	教育環境が充実しているまち	14	2.3%
12位	健康に暮らせるまち	11	1.8%
13位	スポーツが盛んなまち	11	1.8%
14位	道路・排水が整備されているまち	11	1.8%
15位	地域のつながりが強いまち	9	1.5%
16位	コンパクトさを活かしているまち	8	1.3%
17位	高齢者、障がいのある方、外国人などが住みやすいまち	6	1.0%
18位	歴史・文化財を大切にするまち	4	0.6%
19位	市民活動が盛んなまち	4	0.6%
20位	農業が盛んなまち	2	0.3%
21位	文化が育まれているまち	2	0.3%
22位	生涯に渡り学び続けられるまち	2	0.3%
23位	その他	1	0.2%